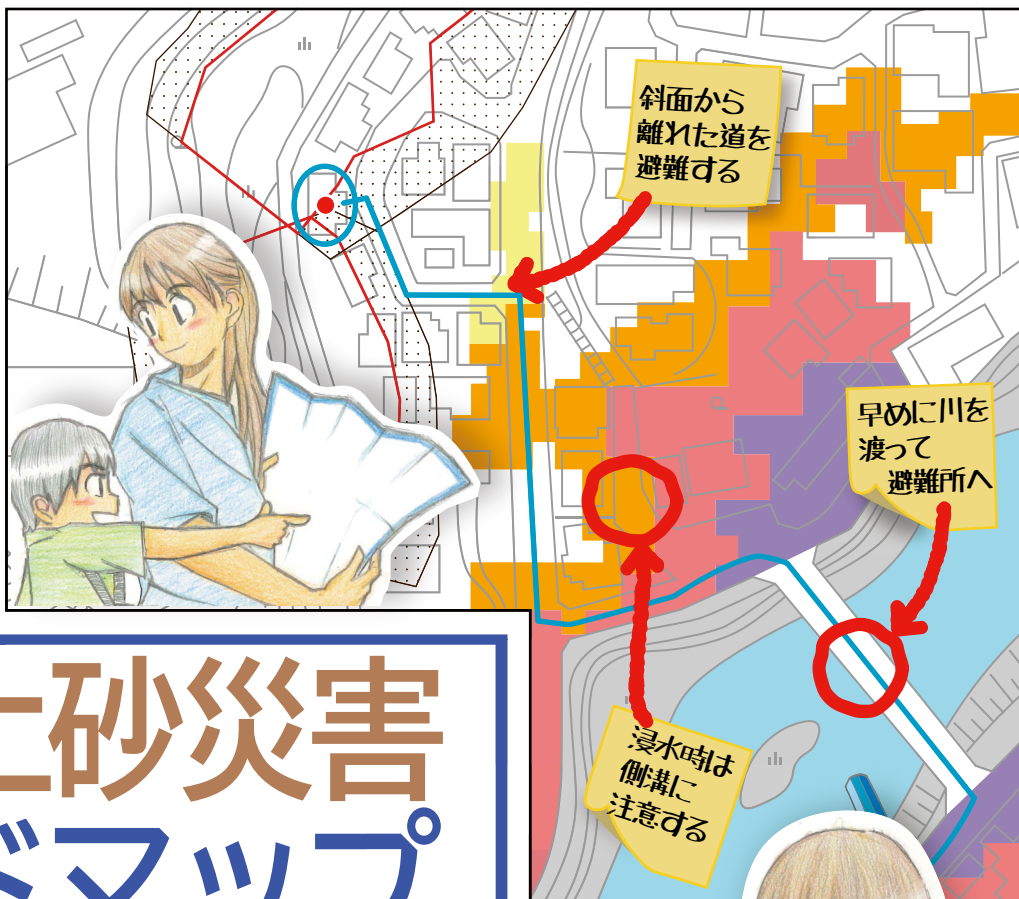


福



井

市



洪水・土砂災害 ハザードマップ

マップの使い方 解説動画（2次元コード）も併せてご利用ください



こうなる前に



知って 備えて 行動へ



洪水イメージ JR福井駅西口広場（最大想定）

1 情報の入手方法

わたしたちに **届く** 情報

! 事前に登録しないと通知は届きません。

防災行政無線

放送内容の確認は、

ニッコリ フクイシ

0776-25-2914



緊急速報メール（エリアメール）

福井市内にある携帯電話に、
避難情報などが配信されます。

機種により、受信設定が必要な場合があります。



福井市 防災気象情報メール

避難情報のほか、
気象情報や市からのお知らせが
配信されます。



LINE

警戒レベルや避難情報
などが配信されます。

@fukuicity



i-ame メール

（福井県河川・砂防
総合情報メール）

河川や土砂災害の
危険情報が配信され
ます。



Yahoo! 防災速報（アプリ）

避難情報や気象情報などが配信されます。



わたしたちが **集める** 情報

福井市ホームページ

<http://www.city.fukui.lg.jp/>

気象情報、避難情報などの
災害情報を確認できます。



Facebook

@Fukui.city.Bousai.Info



Twitter

@Fukuicity_Bosai



気象庁

雨や天気などの気
象に関する情報を
確認できます。



福井県河川・ 砂防総合情報

河川カメラや水位観測所の状況を確認できます。



国土交通省 川の防災情報



テレビ
・
ラジオ

テレビは、dボタンから最新情報を
確認できます。ラジオは、停電時
の情報入手に有効です。



2 猛威を振るう近年の洪水・土砂災害

日本国内の被災状況

近年、熊本県の球磨川を中心に大きな被害を出した「令和2年7月豪雨」や、「平成30年7月豪雨（西日本豪雨）」、広島県を中心とした土砂災害が発生した「平成26年8月豪雨」など、被害規模が大きくなる傾向にあります。



洪水被害（令和2年7月豪雨：熊本県球磨村）

出典：「水害レポート2020」 国土交通省

死者・行方不明者数

令和2年7月豪雨（熊本県ほか）	86名
平成30年7月豪雨（西日本豪雨）	245名

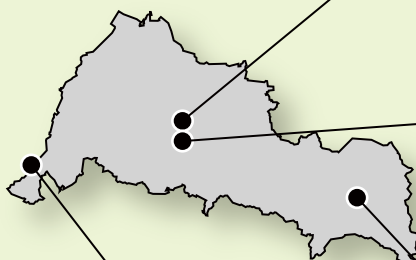
出典：内閣府資料、防災白書

福井市では…

平成16年7月の福井豪雨による浸水被害や、平成30年7月の大雨による国道305号の土砂崩れなどの洪水・土砂災害が発生しています。



足羽川堤防（福井豪雨）



JR北陸線（福井豪雨）



国道305号（平成30年7月）



蔵作町（福井豪雨）

3 防災は「いつ」ではなく「日ごろ」から！

知る

様々なハザードマップ等
福井市では、洪水・土砂災害の他に、内水氾濫、ため池、津波、地震などのハザードマップや、大規模盛土造成地マップを公表しています。

ハザードマップの詳細は、右の2次元コードで確認できます。



備える

備蓄

防災用品の詳細は、右の2次元コードで確認できます。

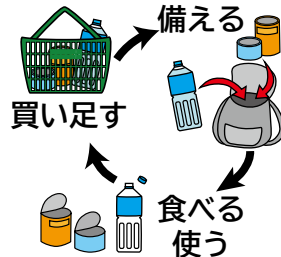


家のまわりの点検

- ・窓ガラスの補強
- ・屋根の点検・修理
- ・側溝や雨水ますの掃除
- ・外壁の亀裂や浮きの修理
- ・風で飛ばされる物の撤去（自転車やプランターなど）

日常備蓄をしよう！

日ごろから食べ物などを少し多めに購入し、古い物から使い、買い足すことで、無理なく備蓄できます。



繰り返す

行動する

防災訓練

訓練に参加し、避難の練習をしましょう。



率先避難者になろう！

あなたが選択した「避難する・しない」の行動そのものが、それを見ている他のだれかの運命を左右します。避難の際は積極的に近所の人たちなどに避難を呼びかけましょう。

4 こんな災害にもご注意ください！

土砂災害のおそれがある区域

地図上の や では土砂災害のおそれがあります。

区域に関する詳細は「土砂災害警戒区域等管理システム」を確認してください。



がけ崩れ

雨や地震などにより、急激に斜面が崩れ落ちる現象。



ザワザワ

こんな時は「がけ崩れ」に要注意！

- ・がけにひび割れができる
- ・がけから水が湧き出る
- ・小石がパラパラと落ちてくる

土石流

石や土砂が集中豪雨などによって一気に押し流される現象。



ドーン

ズーン

ゴー

こんな時は「土石流」に要注意！

- ・急に川の水が濁り、流木が混ざり始める
- ・山鳴りがする
- ・降雨が続くのに川の水位が下がる

地すべり

斜面の一部あるいは全部が斜面の下に移動する現象。



ザワザワ

バリバリ

メキメキ

こんな時は「地すべり」に要注意！

- ・井戸や沢の水が濁る
- ・地面がひび割れ・陥没
- ・がけや斜面から水が噴き出す



注意

警戒区域外でも土砂災害が発生するおそれがあります。できるだけ斜面から離れてください。雨が弱まった後も土砂災害にご注意ください。

強い水流により家屋が倒壊・流失するおそれがある区域

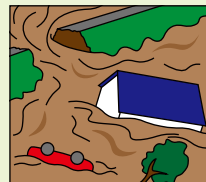
家屋倒壊等氾濫想定区域

最大想定 図中の区域です



家屋倒壊等氾濫想定区域とは、氾濫した激しい水の流れ（氾濫流）や、河岸が削り取られる（河岸浸食）ことで、家屋が倒壊したり流されたりするおそれがある区域のことです。区域内にお住まいの方は、早期の立退き避難が必要です。

氾濫流



河岸浸食



5 避難時に命を左右する8つのポイント

Point
1

安全な経路を
確認しよう！

橋や地下道、斜面
近くの道路を
使った避難は避け
ましょう。



Point
2

浸水時の無理な避難は
かえって危険！

水深が 50 cm（膝
程度）で歩行が
困難になります。
※流れがある場合
は、これより浅く
ても危険です。



Point
3

近所の人と
助け合おう！

高齢者や体の不自由
な人など、支援が必
要な人の避難に協力
しましょう。



Point
4

車で避難する場合は
早めの行動を！

例えば、浸水深が 30 cm を
超えるとエンジンが停止し、
走行できません。
道路が浸水した場合は
車での避難はやめましょう。



ポイントを押さえて
命を守ろう！



Point
5

足元に注意しよう！

マンホールや側溝
に足を踏み外す危
険があるため、棒
などを杖代わりに
して歩きましょう。



Point
6

地下空間に
注意しよう！

地下空間は水が流れ
込みやすく危険性
が高い場所です。地上
の安全な場所へ早く
に避難しましょう。



Point
7

動きやすい服装や荷物で
2人以上で避難しよう！

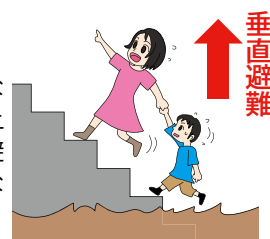
避難するときは、動き
やすい服装で、両手
が使えるよう荷物は
リュックに入れて避難
しましょう。



Point
8

危険時は最上階に避難
（垂直避難）しよう！

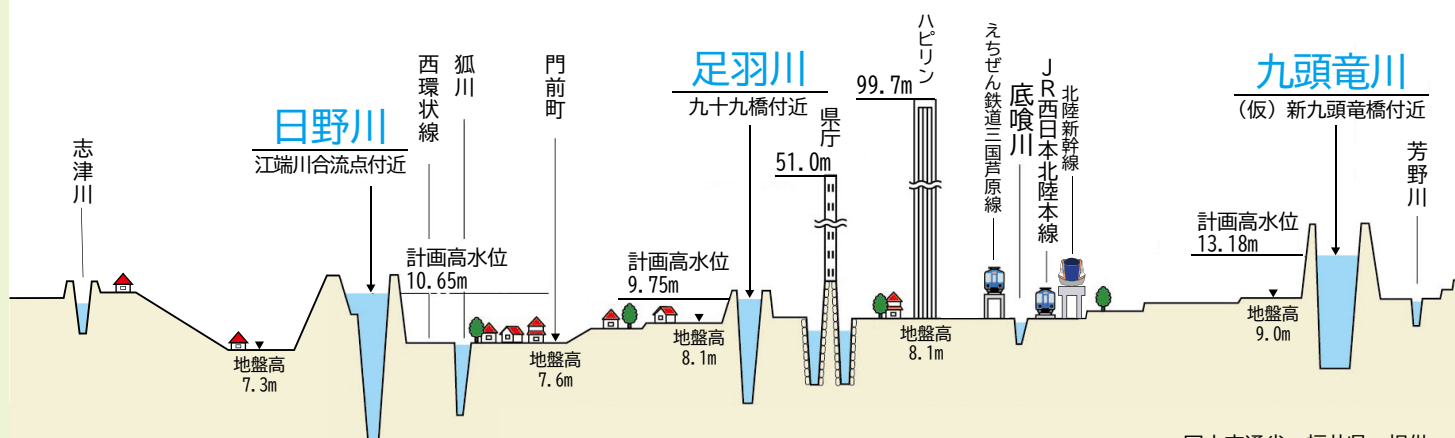
外への避難が危険な
場合は、自宅の最上
階への避難（垂直
避難）や近隣の頑丈な
建物に避難しま
しょう。



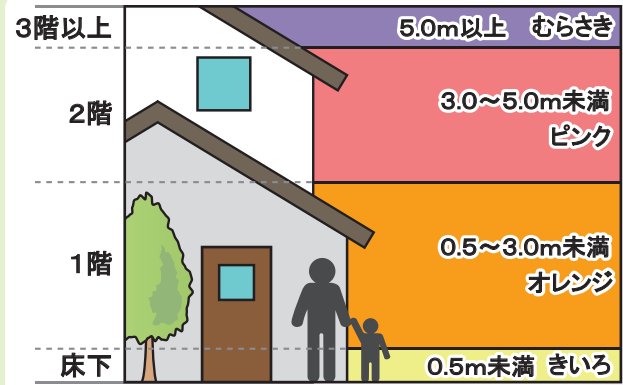
6 福井市は水害を受けやすい地形です



福井市の市街地は、九頭竜川、日野川、足羽川などの大川の水位よりも低い
ため、ひとたび堤防が決壊すると甚大な被害が出てしまうよ。



7 福井市全域図（最大想定）



土砂災害

- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域

交通

- 高速道路
- 新幹線
- 私鉄
- J R
- 国道

①～⑰ 地区番号



福井市の主な河川と洪水災害の特徴

市内には、東西に九頭竜川、南北に日野川、足羽川などの大河川が流れていて、これらの大河川に荒川、江端川などの中小河川が網の目のように流れ込んでいるんだ。
大雨の際、河川の合流点付近では、浸水深が深くなることや浸水が長い期間続くところがあるよ。
このような場所は、特に注意が必要だね。
また、大河川は上流に降った雨の影響を受けることがあるため、市内の状況だけでなく、上流の雨量や河川の水位にも注意が必要だね。

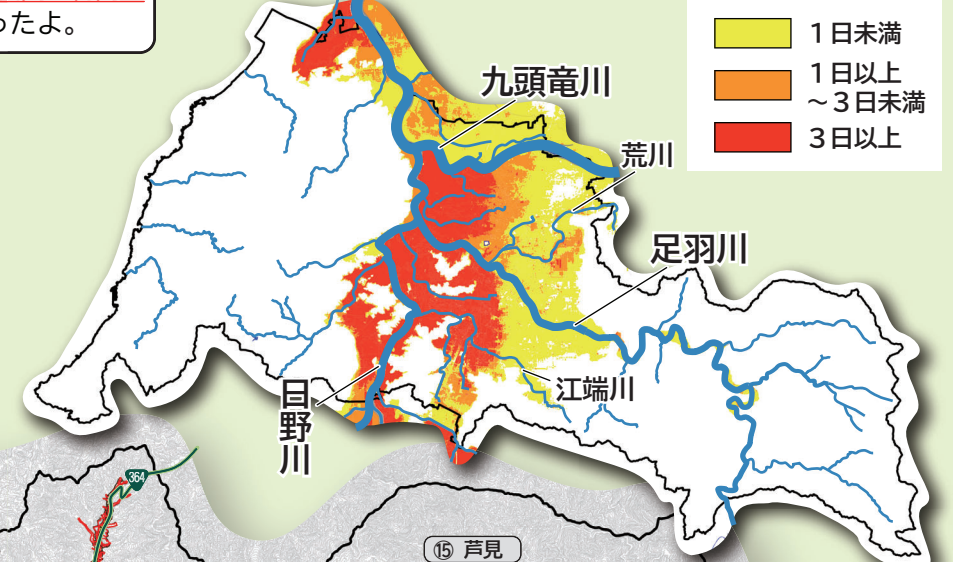
想定的前提となる降雨量（主な河川）

	基本想定	最大想定	
九頭竜川	414mm	641mm	上流から日野川合流点までの2日間総雨量
日野川	302mm	639mm	足羽川合流点から九頭竜川合流点までの2日間総雨量
足羽川	376mm	774mm	一乗谷川合流点から日野川合流点までの2日間総雨量
荒川	189mm	802mm	1日間の総雨量
江端川	180mm	794mm	



ちなみに、福井豪雨のときは、足羽川で2日間の総雨量が268.8mmだったよ。

浸水継続時間図（主な河川）



土砂災害イメージ



越前水仙の里公園

福井市の地形と土砂災害の特徴

福井市の地形は、市街地中心部を含む平野部と、西側の高須山や国見岳、越知山などからなる山間部、東側の剣ヶ岳や飯降山などからなる山間部に分かれているよ。
また、平野部には大きな河川が流れていて、足羽三山などの周辺では土砂災害のおそれがあるよ。
さらに、山間部にも土砂災害のおそれがある区域が広がっていて、かけ崩れや土石流、地すべりなどが発生しやすいから、普段から身を守るための備えが必要だね。
特に、細長い谷あいの集落では、土砂崩れなどで道路が寸断されて孤立集落になってしまうおそれがあるから、地域での自主防災活動が大切だね。

土砂災害イメージ



美山アンデバンダン広場

地区番号ごとの詳細は裏面の地区詳細版をご覧ください

8 マップを見て調べよう！

裏面のマップを見て
自宅の階数や浸水深などに ☒ をしましょう。

(1) 自宅の災害リスクについて

① 裏面を見て、自宅が浸水深（下記②）の色や土砂災害（下記④）の区域内にありますか？

☐ はい ☐ いいえ

はい

いいえ

屋内安全確保

必要に応じて、避難者の受け入れなどの手助けをしましょう。

② 自宅の階数と浸水深は？

浸水深の目安

3階以上	☐	5.0m以上	むらさき
2階	☐	3.0～5.0m未満	ピンク
1階	☐	0.5～3.0m未満	オレンジ
	☐	0.5m未満	きいろ

基本想定

概ね 100 年に一度の洪水

☐ 5.0m以上

☐ 3.0～5.0m未満

☐ 0.5～3.0m未満

☐ 0.5m未満
または、浸水しない

最大想定

概ね 1,000 年に 1 度の洪水

☐ 5.0m以上

☐ 3.0～5.0m未満

☐ 0.5～3.0m未満

☐ 0.5m未満
または、浸水しない

③ **基本想定** や **最大想定** で
自宅の最上階が
浸水しますか？

基本想定

最大想定

☐ はい

☐ いいえ

☐ はい

☐ いいえ

早期の立退き避難

警戒レベル3「高齢者等避難」が出たら早めに避難してください。

立退き避難

警戒レベル4「避難指示」が出たらすぐに避難してください。

垂直避難

自宅の最上階への避難が可能です。
安全が確保されるまでの水や食料、
薬などを、できる範囲で日ごろから
備蓄しておくことが大切です。

④ 自宅が土砂災害の
おそれがある区域
地図上の表記
(☐ や ☐) 内に
ありますか？

☐ はい

☐ いいえ

☐ はい

☐ いいえ

⑤ **最大想定** で、自宅が家屋倒壊等氾濫想定区域
(☐) 内にありますか？

☐ はい

(2) 家族の状況について

避難に支援が必要な人の有無（高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦）

☐ なし ☐ あり

「☒ あり」と回答した方は…

警戒レベル3で避難

避難に支援が必要な人とその支援者は、
警戒レベル3「高齢者等避難」
で避難を開始してください。

(3) 避難先について

裏面の **6つの避難行動** を参考にして、避難先を考えましょう。

災害時、自宅の地区内で
最初に開く指定避難所



(移動手段: 移動時間: 約 分)

親戚・知人の家

(移動手段: 移動時間: 約 分)

その他（近くの安全な場所）

(移動手段: 移動時間: 約 分)

9 マイ・タイムラインをつくらう！

マイ・タイムラインとは… 災害時に、「いつ」、「何をするのか」を整理したあなたの防災計画です。
洪水は地震と違い刻々と進行するため、防災行動をあらかじめ整理できます。

マイ・タイムラインがないと…

- ①災害時に冷静な判断ができない
- ②避難時間が足りない
- ③持ち出し品の準備が間に合わない



つくる時のポイント

- ①どのタイミングでどの避難情報が出されるか、情報の意味とともに理解する。
- ②災害発生から時間をさかのぼり、持ち出し品の準備や、いつ情報を集めるか等、避難のための行動を整理する。
- ③平日、休日における家族の在宅の有無などについても考える。

警戒レベルについて

「警戒レベル」とは、災害の危険性を直感的に理解するための5段階の情報です。

- 警戒レベル1**
気象情報を確認し、災害への心構えをする。
- 警戒レベル2**
ハザードマップ等で、避難所や避難ルートを確認する。
- 警戒レベル3 高齢者等避難**
避難に時間がかかる方や避難を支援する方、早期の立退き避難が必要な方は、安全な場所へ避難する。
- 警戒レベル4 避難指示**
土砂災害警戒区域等、危険な場所にいる方は、全員速やかに避難する。
- 警戒レベル5 緊急安全確保**
すでに災害が切迫・発生しており、命を守る最善の行動をとる。

災害発生までの目安時間	警戒レベル (目安)	避難情報 (目安)	大雨	河川氾濫	土砂災害	すべきこと	
						記入例	あなたのすべきこと
災害発生までの目安時間	1	—	早期注意情報	氾濫注意情報	—	- 天気予報に注意を払う - 家族の今後の予定を確認 - 薬の準備 (1週間分)	
	2	—	大雨注意情報・洪水注意情報	氾濫警戒情報	—	- 非常用持ち出し品の再確認 - 家の周りの飛ばされそうな物の有無の確認 - テレビ、インターネット、防災情報メール等での雨や川の様子を確認 - ハザードマップで避難場所や避難経路を再確認	
災害発生までの目安時間	3	高齢者等避難	大雨警戒情報・洪水警戒情報	氾濫危険情報	土砂災害警戒情報	- テレビ、インターネット、防災情報メール等での避難情報の確認 - 避難に時間のかかる祖母と介助者は、この時点で●●小学校へ避難を開始	
	4	避難指示	—	—	—	- 動きやすい服装への着替え - ガスの元栓を閉め、電気ブレーカーを切り、戸締りを実施	
災害発生までの目安時間	5	—	緊急安全確保	—	—	- 避難すること、避難先を家族・親戚に連絡 - 非常用持ち出し品を持って避難	
	5	—	—	—	—	- 避難場所は複数決める - 避難所 (1つめ) ⇒ ●●小学校 - 避難所 (2つめ) ⇒ 実家	

書いてみましょう

警戒レベル4までに必ず避難！

警戒レベル5の緊急安全確保の発令を待っては いけません！